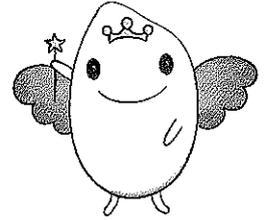


JA新潟市自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに

JA新潟市は総合事業を展開します

「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」を目指し、「地域の活性化」に貢献できるよう、協同組合の原点に立ち、農協らしい総合事業を積極的に展開しながら、組合員・地域に密着したJAであり続けます。



協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

- ✎ JAは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を展開しています。
- 🍎 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- 🍷 農業者以外でも、多くの方からJAの各事業をご利用いただいております。“JAと地域農業の応援団”として、准組合員にご加入いただいております。
- 📌 信用事業や共済事業などを含めた総合事業を行っているからこそ、JAの経営基盤が安定し、充実した営農指導員の配置や多額の農業施設への投資が可能となります。
いわば、JAの総合事業を通じて、組合員と地域農業の応援団が互いに手を取り合って地域の農業とくらしを支えあっているのです。

JAの自己改革の主な取り組みと支出額は次のとおりです。

1. 魅力ある産地づくりのための営農体制（営農改善費 18,120千円）

各営農センターに営農指導員を配置して、農業振興を図ります。また、需要に応じた米生産と独自ブランド米栽培への取組支援を始め、大規模園芸産地の育成支援等の園芸振興のための対策費の支出や助成を行います。

2. 生産組織への支援（組織活動費 49,000千円）

JA青年部及び女性部や各農産物の生産部会、農家組合等が行う研修、生産・販売に関する活動費として一定額を助成しています。（管内 92組織）

3. 地産地消への支援（販売促進費 1,000千円）

キラキラマーケットを始めとするJA新潟市直売所やインショップを通じて安心安全な農産物を地域の皆さまに提供しています。年間を通じて安定した品目を提供するため、苗供給など一定額の助成を予定しています。

4. 生産費のコスト削減支援（購買供給費 15,000千円）

肥料・農薬の予約購入者に対して、購入額に応じた奨励金の還元を行い、農業生産コストの削減に貢献しています。